

家庭を学びの環境に～自ら学ぶ子を目指して～ *学力アップは、規則正しい生活から

①基本的な生活習慣を見直しましょう。

早寝・早起き・朝ごはん、排便、顔洗い歯磨きを大切にしましょう。

②家庭の学習環境を整えましょう。

決まった場所で、一定の時間、テレビを消して学習に集中できるようにしましょう。



1・2年生

①規則正しい生活習慣を

早寝早起き、規則正しい食事、朝の排便、顔洗い歯磨きなど基本的な生活習慣は、学習習慣の定着に欠かせないことを保護者がしっかり自覚しましょう。

②励まし、意欲を高める

低学年の間は、家族の助けを借りながら、学校の学習内容や方法を決め、できたことをほめることによって、興味関心を引き出し、意欲を高めることができます。

③繰り返し学習を大切に

学校では、45分を1時間とした授業の中で、読み書き計算を中心とした基礎的基本的な内容を学習します。その中には、繰り返し練習することで力がつく内容がたくさんあります。

④正しい姿勢で

正しい姿勢で座る、鉛筆を正しく持つ、明日の授業の準備をする、身の回りの整理整頓をすることは、学習する上で最低限身につけておかなければいけないことです。

生活と結びついた学習が多く、具体物を使ったり、実際に体験したりする学習が中心になります。

★宿題をするときの環境が特に大切です。テレビを消す、勉強する場を片付ける、時間を固定する、できれば近くにいる（アドバイスできるように）、毎日宿題をやりきらせる、一緒に買い物に行く、時計を読むなど家の人の援助が重要です。

3・4年生

①学習意欲を大切に

自立心が芽生えてくるとともに、自分でやろうとすることが多くなり、やる気や根気が育つ時期です。語彙（言葉）の獲得能力も高くなり、抽象的な思考ができるようになると言われています。急に勉強が難しくなったという戸惑いや苦手意識を持つ子どもも増えてきます。自信を持たせたり意欲をふくらませたりするような励ましが大切です。

②いろいろな学習に興味をもって

中学年では、総合的な学習の時間や社会、理科の学習が始まり、学習内容が大きく広がります。

国語辞典や漢字辞典、地図帳などの使い方を学び、自分で調べることが多くなり、自学自習の基礎を学びます。

算数では、+、-、×、÷の計算の基礎を徹底して学ぶとともに、分数や小数など抽象的な内容も学ぶようになります。

★自分から机に向かう姿勢を育て、集中して取り組む習慣をつけさせることが重要です。

学習する前に、勉強する場の整理整頓や今日の宿題の確認をし、やりきらせること、学校からのお便りを手渡す習慣をつけさせましょう。

やる気や根気を育む家族のあたたかい助言・励まし、宿題や持ち物の点検などの手助けが必要です。徐々に自分でできるように支援していきましょう。

5・6年生

①計画的な学習を

生活のリズムの乱れは学習習慣にも影響を及ぼします。生活習慣を見直し、計画的に学習することが重要です。

学習に対する意欲や興味関心を高めるために、先生や家族の言葉かけが大切になります。目標を決めて、努力できるように、あたたかく見守りながら励ましましょう。

②自ら学び考える

高学年では、学習内容が多くなり、論理的な内容や抽象的な思考を伴う学習が増えます。

筋道を立てて考える力や広い視野で物事を見る力が必要になります。

家庭科の学習が始まり、衣食住の基礎基本を学びます。

自ら学ぶことの面白さや楽しさを経験することで、ものの見方や考え方を身につけることができます。

★考える力が大人並みになり、時には大人への反抗も見られるようになります。やればできるという気持ちを持たせ、子どもの自尊感情を育てるように、ほめたり励ましたりすることが大切です。

学習する場所の整理整頓、計画を立てた学習の進め方ができるようになります。

家族の一員として、お手伝いや役割を決め、家庭科などで学習した内容を生活の中で実践したり生かしたりすることができるよう支援していきましょう。



かていがくしゅう 家庭学習のてびき

珠洲市立飯田小学校

飯田小学校のスローガン

いいぞ 明るく元気に 勉強だ

1・2年生

20分以上

基本的な学習習慣を身につける

(こんなことをやってみよう)

- ①声に出して本を読む
- ②ひらがなやカタカナの練習
- ③漢字の練習
- ④「は」「を」「へ」を使った文づくり
- ⑤「、」「。」を使った文づくり
- ⑥教科書のお話をていねいにうつす
- ⑦絵日記や作文
- ⑧たし算、ひき算、九九の計算練習
- ⑨たし算、ひき算、九九のお話問題作り
- ⑩身の回りのものの重さや長さ比べ
- ⑪まちがえた問題のやりなおし
- ⑫百科事典や図鑑で調べたこと
- ⑬時刻の読み方の練習

3・4年生

40分以上

自主的な学習習慣を身につける

(こんなことをやってみよう)

- ①音読したり暗唱したりする練習
- ②漢字を読んだり書いたりする練習
- ③俳句や詩、作文を書く
- ④ことわざや慣用句調べ
- ⑤辞書を使って意味調べ
- ⑥ローマ字練習
- ⑦+、-、×、÷の計算練習
- ⑧+、-、×、÷の文章題に挑戦
- ⑨身の回りの重さ、広さ、かさの単位調べ
- ⑩石川県の市町名を覚える
- ⑪都道府県名・県庁所在地とその位置を覚える
- ⑫生き物や天体調べ

5・6年生

60分以上

自学自習の習慣を身につける

(こんなことをやってみよう)

- ①音読したり暗唱したりする練習
- ②漢字を読んだり書いたりする練習
- ③俳句、短歌、詩、古典に親しむ
- ④教科の予習・復習
- ⑤辞書を使って意味調べ
- ⑥簡単な英語の単語・会話を覚える
- ⑦計算の反復練習
- ⑧公式や図形の性質、用語をまとめる
- ⑨世界の国の名称と位置を覚える
- ⑩ニュースや新聞の記事の感想
- ⑪歴史年表や出来事、人物調べ
- ⑫人や動物、植物の仕組みと生長調べ
- ⑬実験道具の使い方や方法、結果をまとめる
- ⑭プリントやテストの振り返り

こんなときは？

家庭学習のポイント

音読について 声に出すことは表現力の育成！

言葉の意味や内容が伝わるように音読する。

つまずいて上達しないとき

- ①大きな声を出して読む。
- ②句読点に気をつけて読む。
- ③かんたんな本や文章をできるだけ多く読む。

漢字練習について 珠洲市漢字博士コンテストを目指に！

漢字を覚えるには、繰り返し練習が大切。教科書の巻末にある新出漢字の書き順を参考に、使い方や意味も覚える。分からぬ言葉は辞書で引く。

なかなか覚えられないとき

- ①ノートに繰り返し書いたり、手本を見ないでゆび書きしたりする。
- ②読み方と書き方の反復練習をする。
- ③書けなくても決して叱らず、できたらほめる。

チェックしてみませんか！

- テレビを消して勉強していますか。
- 勉強する場所は、かたづいていますか。
- 勉強の開始時間は守っていますか。
- 学校からのおたよりをお子さんと見てていますか。
- 「宿題した？」と聞くだけで済ませていませんか。
- 音読を聞いてあげたり、感想を言ってあげたりしていますか。
- 自分から学習場所に向かうように励ましていますか。
- 「継続は力なり」を意識させていますか。
- 「あなたはできる」「やればできる」というあたたかい励ましや助言をしていますか。
- 学習したことを生活の中に生かすよう支援や助言をしていますか。
- 計画的に学習するよう励ましていますか。
- 一緒に買い物に行ったり、時計を読んだり、遊んだりといった経験をさせていますか。
- 地域の文化や自然、産業などに触れる機会を作っていますか。

計算練習について 珠洲市計算博士コンテストを目指に！

教科書・プリント・ドリル等の一度やった問題の反復練習。

分からぬ問題があったとき

- ①家の人が答えを言うのではなく、上手にアドバイスを。
- ②手伝ったところを示していただければ学校での補充の参考になります。

***いつも見えるところに貼って、時々確認しましょう。**